

62億増、避難施設活用も

防衛省

防衛省は30日に決定した2025年度予算案の概算要求で、沖縄関係経費として2091億2千万円(歳出ベース)を計上した。24年度予算と比べて約62億円(3.1%)増。米軍基地や自衛隊施設を抱える自治体などへの交付金や補助金となる周辺環境整備の経費は約11億円増の197億5700万円を求めている。先島地域でシェルターに活用するための施設整備も補助する。宮古島市で体育館、石垣市で防災公園、与那国町で町複合

庁舎を新たに整備し、それぞれ地下駐車場を特定する計画。臨時避難施設として活用

2025年度防衛省沖縄関係経費 (単位:百万円、%、△はマイナス)

項目	24年度 予算額	25年度 概算要求額	対前年度 増/減	対前年度 伸率(%)
1. 基地周辺対策経費	<31,071>	<36,177>	<5,106>	<16.4>
住宅防音	<13,055>	<13,170>	<115>	<0.9>
周辺環境整備	<18,016>	<23,008>	<4,992>	<27.7>
2. 補償経費等	<110,959>	<112,955>	<1,995>	<1.8>
(1)施設の借料	111,021	111,363	341	0.3
土地等の借料	108,364	108,470	106	0.1
その他(道路使用等)	106,186	107,341	1,155	1.1
(2)漁業補償	2,178	1,129	△1,049	△48.2
(3)その他の補償等	1,201	1,229	27	2.3
	<1,394>	<3,255>	<1,862>	<2.3倍>
	1,456	1,663	208	14.3
3. 基地従業員関係	47,650	54,187	6,537	13.7
4. 提供施設の整備	<10,525>	<5,050>	<△5,475>	<△52.0>
	12,507	10,495	△2,012	△16.1
合計	<200,206>	<208,369>	<8,163>	<4.1>
	202,849	209,120	6,271	3.1

注1: < >内は契約ベース
注2: 四捨五入しているため符合しないことがある

米軍への提供施設整備のために104億9500万円を盛り込んだ。嘉手納基地で老朽化した司令部庁舎の建て替え、嘉手納弾薬庫地区で弾薬を検査する工場の建て替えを計画しており、25年度はそれぞれ文化財調査を予定している。

土地などの借料は約11億円増の1073億4100万円を見込む。施設借料のうち「その他」に分類される予算は約10億円減。一方「その他の補償等」は契約ベースで2.3倍に当たる約18億円増の32億5500万円とした。米軍那覇港施設のしゅんせつ作業を継続するための費用が押し上げた。

米軍普天間飛行場移設に伴う名護市辺野古の新

基地建設を含む米軍再編関係経費と、日米特別行動委員会(SACO)関係経費は、金額を示さない「事項要求」とした。